

文部科学省 地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業
多文化共生社会の課題解決に向けた協働的力の形成
～ポートフォリオを軸とした「あいち地域共創教員プログラム」～

愛知県立大学

文部科学省の中央教育審議会教員養成部会では、地域に求められる教師人材の安定的な確保に向け、地域ニーズに対応したカリキュラムの構築や、地域卒の活用等に関する大学と教育委員会の連携の在り方が議論されています。

愛知県立大学では、文部科学省の「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」の指定を 2024 年度に受け、愛知県と名古屋市の教員を志す高校生・大学生を対象としたプログラムを愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会と協働で構築します。具体的には、高校教育・入学者選抜・大学での教員養成・教員採用試験までを一体化したプログラムを描くことによって、県内の高校と連携しつつ、地域の教育課題に対応する力量を備えた教員を安定的・継続的に育成していくためのモデルを構築します。

本事業では、多文化共生の枠組みを広く捉え、外国につながる文化に加えて、「愛知・名古屋に根差した地域文化」、「個々人の特性から生み出される文化」との共生を図ります。それに向けて、大学と協定を結ぶ教育委員会と連携し、臨床型のプログラムを組織し、多文化共生に起因する課題とその解決について自ら学び考え、地域と共創しながら対応できる強みをもった教員の養成を目指します。また、臨床型プログラムで培った経験を蓄える「ポートフォリオ」をプログラム全体の軸に据えることによって、学びの履歴を蓄積するとともに、教員としての資質や力量形成の自己・他者双方による評価材料としても活用します。

